

令和元年度決算の概要

1. 業務状況について

伊勢崎市民病院は、良質な医療を継続して提供できる体制を構築するために平成29年度から令和2年度までを対象期間とする「新伊勢崎市民病院経営改革プラン」を策定し、経営改革に取り組んでおります。

施設の整備については、前年度に引き続き老朽化した冷温水設備1台を更新しました。また、本館棟の4病棟の改修工事を行い、壁紙及び床シート張替、浴室のシャワーユニット化や照明のLED化をしたことで患者の療養環境の向上を図りました。医療機器の整備としては、ICU・手術室情報システムの購入を始め、老朽化した医療機器の更新を図り、患者の安全性の確保や負担軽減に努めました。

これからも、地域医療支援病院として、地域医療機関との連携を積極的に図るとともに、市民が求める医療を適正に実現し、市民の健康と安心に寄与することに努めてまいります。

2. 財政状況について

医業収益については、昨年度に引き続き、高度な技術を要する手術件数の増加や高額医薬品の使用量増加などにより増加いたしました。医業費用、医業外費用ともに増加したことから、純損失は398,299千円となりました。今後とも、事業費用の経費縮減等、一層の経営健全化に取り組んでまいります。

令和元年度財務執行状況（損益計算書より）

| 収益 | | (単位：千円) | | |
|-------------|------------|------------|-----------|--|
| 科目 | 平成30年度 | 令和元年度 | 増減 | |
| 病院事業収益 (a) | 14,938,238 | 15,322,471 | 384,233 | |
| 医業収益 | 14,477,057 | 14,846,739 | 369,682 | |
| 入院収益 | 9,766,882 | 9,964,387 | 197,505 | |
| 外来収益 | 4,192,251 | 4,376,999 | 184,748 | |
| その他医業収益 | 517,924 | 505,353 | ▲ 12,571 | |
| 医業外収益 | 461,181 | 475,732 | 14,551 | |
| 特別利益 | 0 | 0 | 0 | |
| 費用 | | | | |
| 科目 | 平成30年度 | 令和元年度 | 増減 | |
| 病院事業費用 (b) | 15,122,661 | 15,720,770 | 598,109 | |
| 医業費用 | 14,380,342 | 14,905,874 | 525,532 | |
| 給与費 | 7,419,818 | 7,699,849 | 280,031 | |
| 材料費 | 4,205,224 | 4,467,242 | 262,018 | |
| 経費 | 1,853,262 | 1,854,555 | 1,293 | |
| 減価償却費 | 836,125 | 831,692 | ▲ 4,433 | |
| その他(研究研修費等) | 65,913 | 52,536 | ▲ 13,377 | |
| 医業外費用 | 742,319 | 814,896 | 72,577 | |
| 特別損失 | 0 | 0 | 0 | |
| 純損益 (a-b) | ▲ 184,423 | ▲ 398,299 | ▲ 213,876 | |

(単位：百万円)

